

ホクシン株式会社 中期経営計画 (2017-2019)

～木質資源の有効利用を極限まで追求して未来を切り拓く～

1.はじめに

2016年度は、政府・日銀による各種施策により、貸家を主に住宅着工戸数は予測を上回る伸びとなり、弊社収益は大きく改善される年となりました。しかしながら、2017年度以降、当中期経営計画期間においては少子高齢化による国内住宅着工戸数は相当程度減少すると予測されております。

当社といたしましては、建材としてのMDFの付加価値追求とともに、省エネ・リサイクルを中心とした製造・販売プロセス改善により住宅建材市場でのシェア拡大を図る為、中長期的な視点での経営目標を定め、経営計画へ落とし込み、これを確実に実現することで、収益基盤の確立と安定を目指します。

2.経営目標

- 1) 品質改善への不断の取り組みによる顧客満足度の向上。
- 2) 生産活動の継続的改善による収益力の向上。
- 3) 海外仕入先との連携強化により顧客ニーズに幅広く応えられる供給体制の確立。
- 4) 原材料調達の安定的なパイプの確保。
- 5) 業務提携先との人材及び技術交流による関係強化。

3.重点施策

- 1) 耐水製品の収益基盤強化
耐水製品の販売・生産比率を20%高め90%を達成
- 2) 生産・販売プロセスの省エネ強化・環境貢献促進
木粉のマテリアル利用の促進
- 3) 住宅の省エネに貢献できる商品の開発
新たな環境貢献型製品の開発
- 4) 住宅壁としての構造用MDFの販売促進
販売環境の変化をとらえた販売戦略

5.定量目標

住宅着工戸数減少も重点課題推進により定量目標を達成する。

	最終年度目標
売上高	110億円以上
営業利益	8億円以上
営業利益率	7%以上

6.配当方針

業績に応じた適正な配当を行い、株主還元の充実と財務の安定化を図る。

配当性向 **25%以上**を維持。